

2013年6月13日
東日本旅客鉄道株式会社

中央線沿線価値向上プロモーション
「中央線が好きだ。」新作ポスターとマガジンの刊行について

JR 東日本八王子支社では、中央線沿線の価値ある文化や風景等をポスターで紹介するなど、「中央線沿線価値向上プロモーション」を2007年度より展開しております。

このたび三鷹市の協力のもと、国立天文台敷地内に立地する「三鷹市星と森と絵本の家」をテーマにポスターとマガジンを展開いたします。「三鷹市星と森と絵本の家」は、大正時代の官舎を保存活用し、絵本の展示や絵本を楽しむ場の提供、自然や科学への関心につながる活動を行っている施設です。

中央線が、もっと中央線らしくあるために、JR 東日本はより良い沿線づくりに取り組んでいます。

1 ポスターについて

三鷹市にある「三鷹市星と森と絵本の家」をテーマに、大正時代の建物と緑あふれる広い庭の前で、絵本や木製工作を手にとり微笑んでいる人々を撮影しました。



2 「中央線が好きだ。マガジン」について

巻頭特集では、ポスターに連動し、「三鷹市星と森と絵本の家」で働く人々や遊んでいる子供たちを取材しました。

また、特集では、2011年に「中央線が好きだ。」ポスターとして展開した国立天文台もあわせてサブテーマとして取材しました。



時間に追われる都会のみなさん、
たまにはいっしょに星を追いかけてませんか。

<マガジンの主な内容>

□ 「三鷹市星と森と絵本の家」

豊かな自然を残す天文台の森に囲まれた家の中庭では、ボランティアによるクラフト体験ができます。また、天文台の中に生えていた草花を集めた「草壇」があり、普段は雑草として抜かれてしまう植物を大切に育てています。このような自然に恵まれた環境の中で働く人々や、体験に参加している子供たちを取り上げます。

<「三鷹市星と森と絵本の家 開館4周年記念イベント supported by 中央線が好きだ。」>
7月7日(日)の七夕の日、「三鷹市星と森と絵本の家」は開館4周年を迎えます。これを記念して「中央線が好きだ。」マガジンをお持ちいただいた方先着100名様に「中央線が好きだ。今治ハンドタオル」をプレゼントいたします。

□ 国立天文台

2011年に「中央線が好きだ。」ポスターとして展開した国立天文台をクローズアップし、最先端の研究や豊かな自然に触れることができる国立天文台の魅力を紹介します。

□ 中央線沿線 歳時記

中央線沿線は、四季の移り変わりを感じることができる行楽スポットがたくさんあります。今回は中央線沿線の夏の涼を感じる散策スポットを特集します。

□ JR 東日本の取り組み「注目！中央線」

JR 東日本が中央線沿線のために取り組んでいる内容についてご紹介します。今回は、三鷹車両センターで社員が車両点検を行っている様子を特集します。

3 展開時期について

本ポスター及びマガジンは6月下旬に、中央線沿線の各駅(東京～高尾)にて展開いたします。